

Handsome

侍魂

ひとつ

SAMURAI DAMASHII

40th Anniversary

April 2015 No.316

◆鳥取県西部中小企業青年中央会 会長 後藤太良
◆編集責任者/担当 副会長 白石博昭 ◆制作・編集 第40期広報委員会/委員長 福山輝展

3月例会開催

～米子に歴史と活力を取り戻し、こどもたちに夢を～

平成27年3月16日(月)ホテルサンルー
ト米子において3月例会が開催された。



冒頭、後藤会長より「過ごしやすい季節となってきました。会長の承認を頂いてから1年。人前で話すことへの不安・怖さの連続だった。プロ野球選手であった津田投手の言葉で『弱気は最大の敵』とあるが、今この時もこの言葉を常に抱きながらこうして壇上に上がらせてもらっている。40期も残り4ヵ月。皆様のお力を頂きながら頑張っていきたい」と挨拶された。

続いて、今月は新入会員として、渡辺商店の渡邊公平さんと山陰酸素工業の西田裕志さんの2名が入会。後藤会長よりバッジを授与されると、緊張の中にも元気に意気込みを述べられた。

さらにこの3月例会では臨時総会が開催され、満場一致にて次年度副会長・専務理事・理事・監事・県出向役員候補が承認された。

委員長タイムでは、総務委員会 山口尚文委員長より『酒と仕事と中央会』というテーマで、中央会にとって切っても切り離せない『アルコール』との付き合い方について自社の事例をもとに話された。飲酒の翌日も出勤等注意が必要な時もあり、アルコールチェッカーの購入や、タクシーでの



出勤を勧めるなど、自己管理の大切さを会員に伝えてくれた。

3月例会では、米子工業高等専門学校 建築学科助教博士 金澤雄記氏をお招きし、第1部では金澤氏による「米子城再建による米子の復興」と題した講演。第2部では「米子城再建にむけて」～現状と課題～と謳ったパネルディスカッションが行われた。金澤氏は広島県のご出身。2年前から現職に就かれ、城好きを活かしつつ、35歳という若さで米子高専で建築史の教鞭をふるい100回以上の米子城復元の講演歴をもっておられる。



金澤氏は、米子城を特別視することではなく、日本の城のひとつという視点でとらえた上で、米子城がどのような城だったのか。というところから第1部はスタートした。米子城は、1596年頃に吉川広家が小天守を築き、1601年頃に中村一忠が大天守を増築しているが、増築年代が違う天守は大変珍しく全国でも3例のみ。そして1600

年より前に小天守が築城されていたということは、現存していれば日本最古の城であり国宝であっただろう。また、奇跡的にも復元資料が残っており、米子城再建も夢ではない。と話された。

続いて第2部では、『米子城復元に向けての現状と課題』をテーマに、事前アンケート



結果をもとに生田会員のコーディネートによる、金澤氏と三嶋秀文会員のパネルディスカッションが行われた。米子城再建のメリットは？という質問に対し、金澤氏は、●大工技術の継承ができる●経済効果が期待できると2点のメリットを挙げられた。また、国の史跡である石垣の上に建造物を建てるというのはハードルが高く思われるが、逆に建てたほうが雨が入り難く石垣を守ることにつながる、そして木造での復元なら軽く、石垣の耐久性についても問題はないと話された。また復元の成功事例として静岡県掛川城を挙げ、復元の経緯や経済効果について説明された。米子城の復元には約15億円かかると言われているが、米子市公会堂の耐震工事も15億円かけられている。市民一人一人が高いと見るか安いと見るか。もし復元すれば誰も見たことのない米子城の正しい知識を伝えるひとつの教育にもつながる。と熱く語られた。

(記事:吉田)

3月例会を終えて

地域ビジョン委員会 委員長 廣谷 栄一



地域ビジョン委員会委員長の廣谷です。今回、当委員会は「米子城再建問題」を主題に例会を開かせて頂きました。私達が子供の頃から見てきた米子城は、天守閣の無い石垣だけの山城として存在していました。そんな無味無臭で平凡な山城が、実は国内的には貴重な宝であり、地域を活性化する可能性を多分に秘めた城である事が、今回の例会を通して皆さんの心に少しでも伝わったのではないかと思います。

都会にある有名なものを地域に招くのも地域活性化のひとつの有効な手段かと思えます。しかしながら、グローバル化が進むこんな世の中だからこそ、地元にしかなかったものを改めて見つめ直し、再評価・再確認をし、そして地域外へ発信していくことが重要であると思えます。

今すぐ、米子城に天守閣が建つ訳ではありませんが、そう遠くない将来、米子の街には天守閣がそびえる城があり、子供たちから、「おじいちゃん達が子供のときは米子城には天守閣が無かったの？」と驚かれるような世の中になっていたら面白いと思いますし、そんなときに子供たちに「おじいちゃん達が、みんなで米子城に天守閣を取り戻したんだよ」と言えたら痛快だろうと思います。

副会長・理事・県出向役員候補決定!

【副会長】

【専務理事】



三輪龍介会員 (平成22年7月入会) 今川圭一会員 (平成17年8月入会) 廣谷栄一会員 (平成20年5月入会) 山口尚文会員 (平成24年2月入会) 千石正信会員 (平成21年11月入会) 山崎慎也会員 (平成24年12月入会) 長谷川洋司会員 (平成18年6月入会)

【理事】

【会計担当理事】



内田和也会員 (平成13年2月入会) 奥森秀夫会員 (平成24年5月入会) 足立 駿会員 (平成24年1月入会) 松井淳一会員 (平成25年1月入会) 権田和志会員 (平成24年3月入会) 浜田貴稔会員 (平成26年1月入会) 福山輝展会員 (平成22年7月入会)

【県出向監事候補】

【監事】



茅野康洋会員 (平成8年7月入会)

渡辺一徳会員 (平成11年6月入会)

竹ノ内賢一郎会員 (平成19年8月入会)

伊坂 明会員 (平成23年11月入会)

【県出向理事・専務理事候補】



秋里武信会員 (平成22年1月入会)

佐々木尚会員 (平成23年2月入会)

三鴨真樹会員 (平成23年11月入会)

村田 博会員 (平成25年7月入会)

木嶋康之会員 (平成23年7月入会)

高田宗典会員 (平成25年4月入会)

ミカ&ミッチーの プリンスを探せ!!

※注意 この企画は若手発掘・紹介を目的としております。
中央会に興味を持っていただくため、若干ふざけて
おりますが、ご了承下さい。



力あってこそです。」と語る壮平さん。

将来の目標をおうかがいすると、「夢や目標は昔からなく…今もないです。これを突き詰めたいというよりも、色々なことを経験したいです!」と、どこまでもアグレッシブ!
昨年末にはお子様も誕生されたそうです。今は家族の時間もなかなか取れないようですが、これからも益々のご活躍を期待しています!

中央会のことは…ご存知ですよね?

OB、現役の方で知っている方もたくさんいます。小さい頃、家族例会等に参加させてもらいましたし、トライアスロンではA Sの代表として関わらせてもらっています。

入会については…?

現在、米子ローターアクトクラブの地区代表の役員をされていて、正直、入会を考える余裕がありません。卒会后、考えます!

中央会の委員会や例会のしくみにも大変詳しく、なんとハンサムも毎月読んでくださっているそうです!

中央会歴は実質私たちより長いのでは…?!

初着くのみ体験させていただきました! お忙しい中、お時間をいただきありがとうございました!

第5回のプリンスは??

有限会社アクティブ・プロ (米子市夜見町1895-3)

小林 壮平 (こばやし そうへい)さん 29歳

皆さまご存知の通り、小林慎一OBのご子息です。

大学卒業後、大阪で(株)ラウンドワンに就職。お父様との「3年で米子に帰る」という公約?があった為、年功序列ではなく、実力主義の会社で自分を試し、早いうちに結果を残したいと思ったそうです。

現在、米子に戻り4年目を迎え、アクティブ・プロでは、営業・現場…経理以外の仕事はすべて関わっていらっしゃるそうです。「毎日が違う仕事で、休みもほとんどなく、仕事=プライベートのようなものですが、その生活を楽しめるようになりたい。家族の協

Prince Profile

生年月日:1985年7月28日

趣味:仕事・お酒

子ども頃の夢:サッカー選手

尊敬する人:父!

自分の性格:人に厳しく、自分に甘い…!



父とは、個人的にはお互い嫌だと思っていますが(笑)仕事の面では尊敬しています。考え方が合わないこともあるし、感情的にケンカをすることもありますが、でも、言われたくないことですが…似てるんでしょうね。



イベント設営だけでなく、大会・イベントをトータルサポートいたします。「何屋?」と聞かれるほど何でもできます!社長の言葉を借りると「人身売買と金貸し以外なら!」予算やスケジュール、アドバイスだけでもOK!どんなことでもご相談ください!

これは オススメ

おススメした人 高田典宗会員→おススメされた人 緒方恒人会員

言わずと知れたアーティストMr.Children。私が最初に出会ったのは「名もなき詩」という曲でした。デビューから20年以上経ち今もなお輝き続け、懐かしい曲も最新の曲も詰まっています。映画館で見るPVって斬新!曲もメンバーの言葉も心に染みます。(高田)

『Mr.Children REFLECTION』

“〇〇”マルマル委員会 緒方恒人

映画館で見ました。この映画は2014年9月に初のファンクラブ限定ツアーの様子を収めたドキュメンタリー。全7曲もの最新未発表音源を含むファン必見のライブの模様を、4Kフォーマットで撮影された超高画質映像で届ける内容です。

最近、映画館事情は、お笑いライブの配信や、コンサートの配信を映画館でみる…というような事も新しい試みでされています。従来の大多数相手より、ファン含めたニッチなやり方が映画館でも浸透してきているように思います。

さて、本題の内容ですが、こんな映画もいいなと思いました。私もミスチルファンですが、ファンにとっては、ライブ場にいるような感覚で見られ、また映像でちょっとした裏舞台の映像を含みますのでファンにはたまらない仕様となりました。音も映像もほんとにきれいで映画館ならではの画像と音響でライブにいるときよりも良かったです。新曲もあり、ファン投票で1位を獲得した曲を歌ったり、ファンの心をよりつかむ内容でした。また、今年は待望のツアーが開催されます。なかなかファンクラブでもチケットが取れないミスチルライブですが、今年は必ず行きたいと思いました。

卒会にあたって

福庭貴志会員(平成14年8月入会)

卒会を前に感慨に浸ることなく変わらず中央会活動に取り組むことが出来るのは、廣谷委員長をはじめ地域ビジョン委員会の皆が特別扱いせず、委員会活動に取り組ませてくれているおかげだと感謝しています。

おもえば第28期入会時に配属された政治行政委員会へ初めて出席したとき、先輩方が自社の仕事に直接関係ないであろう市町村合併について、真剣に是々非々の姿勢で議論される姿に接し、大変驚いたのが中央会活動の始まりでした。剛毅朴訥とした先輩方と二次会では中央会や仕事のことを大いに語り合い充実した時間を過ごすことが出来ました。激辛担担麺やデスソースの力を借りなくても熱くて時には辛い刺激を頂き、まさしく二次会までが委員会だったようにおもいます。そして締めめの割子そばでクールダウンしながら1日の終わりを実感したものです。



時には先輩方に無茶振りを頂きましたが、今おもえばそれが勉強になることが多く「愛」があったように感じます。写真は入会年度に某先輩から無茶振り頂き、まだトライアスロン経験がないのに、例会で「中央会とトライアスロンの関わり」について偉そうに語っているところです。

この10年で中央会は良い意味でスマートになったとおもいます。ただ残念な部分がそこにあるとすれば、私らが後輩達にその頃を語り継げなかった部分なのかもしれません。

残り僅かとなりましたが、変わらずよろしくお願いいたします。

